



JOC ジュニアオリンピックカップ／2023 全国ユース選抜マウンテンバイク大会

実施要項

20230616

1:主催

全国ユース選抜マウンテンバイク大会実行委員会
(白馬村、白馬村教育委員会、公益財団法人日本自転車競技連盟、白馬さのさか観光協会、
一般社団法人MTBリーグ)

2:後援

長野県、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人JKA、白馬村観光局
一般財団法人日本自転車普及協会、一般財団法人自転車産業振興協会、一般社団法人自転車協会
(予定、申請中含む)

3:協力

長野県自転車競技連盟、白馬スキークラブ、株式会社ダイナコ、株式会社大塚製薬工場(予定含む)

4:協賛

全農長野 シマノ オージーケーカプト チャンピオンシステム・ジャパン AEON BIKE 井上ゴム工業
スペシャルイズドジャパン ジャイアント フルマークス SPICY BIKE SHOP CLAMP
白馬東急ホテル オーブス 八方尾根開発 アウトドアスポーツ 846 TOPEAK TIOGA
FINISH LINE トレック・ジャパン キヤノンデール・ジャパン Taokas Japan SR SUNTOUR
ミヤタサイクル ザ・ビック白馬店 ハピアA・コープ白馬店(予定含む)

5:期日

2023年8月5日(土)～2023年8月6日(日)

6:会場

白馬クロスカントリー競技場 スノーハープ
長野県北安曇郡白馬村大字神城 3003 TEL:0261-75-3934 FAX:0261-75-3663(管理棟)

7:実施種目

マウンテンバイク／クロスカントリー・オリンピック

8:スケジュール

8月5日(土)	11:30～15:30	レジストレーション／選手受付確認
	11:30～11:45	コースオープン(ダディ&ママ)
	12:00～13:00	クロスカントリー／ダディ&ママ 競技終了後表彰式
	13:00～16:30	コースオープン(全クラス)
	13:00～15:00	トレーニングレッスン(クラスにより時間帯分け)
	14:00～16:00	講座(指導者、保護者向け講習会)
	16:30～16:45	チームマネージャーズミーティング

競輪の補助事業



この大会は、競輪の補助を受けて実施します。

<https://jka-cycle.jp>



- 8月6日(日) 08:00～09:00 レジストレーション／選手受付確認
08:00～08:30 コースオープン(ウォームアップ)
クロスカンントリー・オリンピック競技
09:30～ ユース(U18,U15) 競技終了後表彰式
10:30～ 小学6年生
11:15～ 小学5年生
12:00～ 小学4年生
12:45～ 小学3年生
13:30～ 小学2年生
14:00～ 小学1年生
14:30～ キッズA/キッズB
15:15～ 全クラス表彰式
* 上記競技時間は目安であり競技進行により前後することがあります。

9: 競技規則

2023年版(公財)日本自転車競技連盟競技規則、UCI 競技規則、および大会特別規則による

10: カテゴリーおよび参加資格:

UCI/JCF カテゴリーおよび大会特別規則により下記カテゴリで実施する

◎共通事項 参加にあたって保護者の同意が必要です

◎ユースクラス

男子ユース U18 15歳-17歳 2006年～2008年生まれ

男子ユース U15 13歳-14歳 2009年～2010年生まれ ただし年齢に満たない中学校在籍者も含む。

女子ユース U18 15歳-17歳 2006年～2008年生まれ

女子ユース U15 13歳-14歳 2009年～2010年生まれ ただし年齢に満たない中学校在籍者も含む。

2023年度公益財団法人日本自転車競技連盟およびUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する者。(ライセンスが必要。但し13才のユースクラス参加における場合には連盟臨時登録も可。

500円は当日徴収いたします。) チーム登録は必須ではないが、他のマウンテンバイク公認大会参加、年間ランキング対象となる為には必要。

◎小学生以下クラス

男子小学6年生 女子小学6年生

男子小学5年生 女子小学5年生

男子小学4年生 女子小学4年生

男子小学3年生 女子小学3年生

男子小学2年生 女子小学2年生

男子小学1年生 女子小学1年生

男子キッズA(未就学補助輪無し)

女子キッズA(未就学補助輪無し)

男女キッズB(ランニングバイクを含む未就学補助輪有り)

自転車に乗車できる健康な男女。

*ピンディングペダル等の足を固定するペダルの使用はできません

競輪の補助事業



この大会は、競輪の補助を受けて実施します。

<https://jka-cycle.jp>



11:表彰

表彰各カテゴリ第1位・2位・3位にメダルと賞状を授与する。表彰式には各カテゴリ上位3位までが出席する。
JOCジュニアオリンピックカップの表彰は、男女ユースの最上級クラスの優勝者に授与する。

12:参加料

男子ユースU 18、男子ユースU 15、女子ユースU 18、女子ユースU 15	6,500 円
小学6年生、小学5年生	5,000 円
小学4年生、小学3年生	5,000 円
小学2年生、小学1年生	5,000 円
キッズA、キッズB	1,500 円

- * 13才のユースクラス参加における連盟臨時登録費 500 円は受付にて徴収いたします。
- * 参加者の試走伴走登録(500 円)については事前にご登録ください。(傷害保険は各個人対応となります)
- * 受け付けた参加料についてはいかなる場合も返金致しません。

13:スタートオーダー

下記の優先順位でスタートリストを作成する。

- ① 2023 年度最新のマウンテンバイクナショナルランキング(該当するクラスのみ)
- ② 前回全国ユース選抜マウンテンバイク大会の成績
- ③ エントリー受付順

14:申し込み方法

ウェブサイトにてエントリーを行う。 <http://mtb-l.jp>
2023 年 7 月 24 日(月)締め切り

15:主要競技役員

コミッセルパネル	プレジデント	浅田裕美 (東京/JCF)
	アシスタント	高橋直子 (東京/JCF)
	セクレタリ	鈴木 裕 (福島/JCF)
	メンバー	丸山元靖 (長野/JCF)
		宮城 力 (東京/JCF)
テクニカルデレゲート		佐藤裕幸 (広島/JCF)
レースディレクター		TBD
レースドクター		TBD
スーパーバイザー		小笠原崇裕 (JCFマウンテンバイクコーチ)
		高橋 博 (東京)
		沖コースケ (兵庫)
		野村 滋 (埼玉)
アシスタントコミッセル		JCF 公認審判員

競輪の補助事業



この大会は、競輪の補助を受けて実施します。

<https://jka-cycle.jp>

16: 参加誓約事項

- (1) ユース参加者は本年度有効の JCF の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること
- (2) ライセンス・コントロール時に確認を受け、ナンバーを受け取る事 (Coupe du Japon での受領者は持参)
- (3) トレーニングにおいても正式なハンドルバーナンバーを装着することとし、指定時間以外のトレーニングはできない。
- (4) 傷害保険に加入すること: JCF マウンテンバイクチーム登録者は前月までの登録時にスポーツ安全保険に加入済
- (5) 健康保険証を持参すること
- (6) 大会中の疾病・負傷については応急処置の他は参加者の責任とする
- (7) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び大会にかかわる諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する他、新聞社等マスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに記載される場合がある。
- (8) 本大会における肖像権は JCF に帰属する
- (9) チームマネージャーミーティングにはチームを代表する者が必ず出席すること
- (10) タイムテーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時ウェブサイトにて発表する。
郵送での連絡は行わないので各自十分注意すること
- (11) 競技中に棄権する場合は必ず近くのマーシャルかフィニッシュ地点の競技役員へ棄権する旨と自分のナンバーを知らせること。役員より失格と通告された競技者は速やかにコース外に出ること。
- (12) 補給/技術支援ゾーンに入るチームスタッフは、容易に見分けられるチームウェアを着用すること。
- (13) 競技者または自転車に、補給者またはメカニシャンが水をかけることは禁止されている。
- (14) トランスポンダは競技後指定場所に返却すること。返却なき場合は 5000 円のペナルティを課す。
- (15) JCF ナショナルランキングに於けるユースクラスについては各クラスごとの順位により配点を行う。
- (16) 本大会のユースクラスでの成績は連盟強化指定、育成指定選手選考の参考とする。
- (17) 小学生以下クラスについてはピンディングペダル等の足を固定するペダルの使用はできない。

17: 新型コロナウイルス感染症拡大予防に関して

- (1) 本大会では、スポーツ庁の「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」、公益財団法人日本自転車競技連盟本連盟のマウンテンバイク大会開催に当たっての目安に基づき、参加者、保護者、関係者について感染予防についての行動、装備についてお願いを申し上げます。
- (2) 大会の直前、開始後においても感染症拡大予防の観点から大会を延期、中止することがあります。
- (3) 会場の入場において感染可能性のある方が入場できない場合があります。

18: 熱中症予防に関して

スポーツ活動中も含めて増加している熱中症予防のために、体調が優れない、無理な運動となる場合に早めに対処するように注意をお願いします。大会では、レースドクターの待機なども行いますが、参加者、保護者の適切な対処が重要であることに変わりはありません。日本スポーツ協会での、熱中症予防の原則「熱中症予防 5 ケ条」などに留意して参加を指定 t だけますようお願いいたします。

19: 最寄り医療機関 長野県下設定中

競輪の補助事業



この大会は、競輪の補助を受けて実施します。

<https://jka-cycle.jp>



*** 大会開催の経緯、沿革と展望**

毎年、夏に白馬村で開催されている本マウンテンバイク大会は、未就学児、小学生からの年少者を対象とした唯一の全国大会です。

前身大会は2005年に、総務省の、全国各地にそれぞれのスポーツのメッカ、拠点をすることを目的とした「スポーツ拠点づくり推進事業」として白馬村が誘致、その後、2016年には公益財団法人日本自転車競技連盟(会長:橋本聖子氏/当時)と公益財団法人日本オリンピック委員会の将来活躍する選手の発掘、育成を図るプログラムである、「JOCジュニアオリンピックカップ」を冠し、2020年度からは、公益財団法人JKAの「自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業」として新たなステップをはかっています。

国際的にもIOC(国際オリンピック委員会)がユース・オリンピックの開催を始め、若年層の競技の活性化を進めており、自転車競技としてマウンテンバイク種目もあることから、本大会から候補選手の選出が行なわれたりと、この大会の役目はますます重要となってきました。

新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となった2022年に引き続き、心に残る、毎年の夏の思い出ともなるべく、これからも多くの協力者と共に、よりよい大会の開催を目指していきます。

*** スポーツ拠点づくり推進事業**

2004年に小泉元総理の指示を受け、「小・中・高校生対象の全国大会は全国各地で開催されているが、持ち回りの大会も多いことから、全国各地に青少年があこがれ、目標とする「スポーツ毎の拠点」を形成し、スポーツの振興と地域の再生を図るもの」を文部科学省・総務省が共同で実施することになったもの。

*** JOC ジュニアオリンピックカップ**

日本オリンピック委員会(JOC)が未来のオリンピック選手育成を目的として、1992年より加盟競技それぞれの連盟主催により行われている。いわゆるジュニア年代による全国大会が対象となるが、この大会からオリンピックや世界選手権などで活躍するトップ選手も多く輩出する。

*** 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業**

公益財団法人JKAの補助事業で、2020年より、主催の実行委員会の団体である一般社団法人MTBリーグが申請を行っています。(2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症関係で大会は中止)

以上

競輪の補助事業



この大会は、競輪の補助を受けて実施します。

<https://jka-cycle.jp>